

浦添市美術館・明治大学理工学部 共同主催

琉球の漆文化と科学

2023



「琉球の漆文化と科学」は、当館と明治大学理工学部との共同主催により平成 21(2009)年度より開催しています。琉球漆芸を技術や科学分析、歴史など様々な分野から総合的に研究することを目的とした研究報告会ですが、広く一般の方々にもご参加いただ

ております。今年度は貝を用いる技法である螺鈿をテーマに発表を行います。琉球のみならず東南アジアや中国など他の地域の螺鈿についても紹介する予定です。幅広い視点から比較することによって改めて琉球の螺鈿について考えるきっかけになることでしょう。この機会にお気軽にご参加ください。

今回のテーマは
らでん
螺鈿です

令和5年

11 月 **4** 日 (土)

13:30~17:00

会場 浦添市美術館 企画展示室 3

定員 対面50名、オンライン100名

※どちらも事前申込制、先着順

参加費(対面)：常設展料金 オンラインは無料

一般 300円(200)、65歳以上240円(160)、
大学生200円(130)、高校生以下無料

※()内は浦添市内在住・在勤者



上：黒漆雲龍螺鈿盆 下(左)：朱漆花鳥螺鈿箔絵密陀絵机 下(右)：朱漆寒山拾得螺鈿四方盆(いずれも浦添市美術館蔵)

浦添市美術館

〒901-2103 沖縄県浦添市仲間 1-9-2

対面、オンラインの申込み・問合せ先

TEL 098-879-3219

MAIL bijutu@city.urasoe.lg.jp(浦添市美術館)

t-honda@meiji.ac.jp(明治大学本多研究室)

琉球の漆文化と科学 2023

ら でん

発表テーマ - 螺 鈿 -

スケジュール・発表者

- 13:30~13:35 開会のあいさつ
- 13:35~14:20 東アジアの螺鈿史から探る琉球の螺鈿
小林公治（東京文化財研究所）
- 14:20~14:55 アジアに広がる漆文化～古琉球・タイ・ベトナムの螺鈿～
宮里正子（前浦添市美術館長）

休憩（10分）

- 15:05~15:40 貝摺奉行所製作の琉球螺鈿について
金城聡子（浦添市美術館）
- 15:40~16:15 琉球螺鈿の復元・復刻について
糸数政次（浦添市美術館）
島袋香子（沖縄県立芸術大学）
- 16:15~16:50 科学分析から見た螺鈿
本多貴之・神谷嘉美（明治大学）
- 16:50~17:50 常設展「オマージュ・琉球漆器」観覧タイム(自由参加)

※都合により日程に変更が生じる場合がございます。あらかじめご了承ください。

バスご利用の場合

※いずれのバス停からも徒歩5分

那覇市外線バスターミナルより	首里島堀方面より
(88)(21)(90)(98)(112)(190) 大平バス停下車	(191) 美術館前バス停下車
(55)(56)(59) 美術館前バス停下車	

ゆいレールご利用の場合

ゆいレール【浦添前田駅】下車		ゆいレール【古島駅】下車	
バスに乗り換え	タクシーに乗り換え	バスに乗り換え	タクシーに乗り換え
(29)(56) 【浦添線】【美術館前バス停】下車	美術館まで 1.9km(約5分)	(88)(21)(90)(98)(112)(190) 大平バス停下車、徒歩5分	国道330号を 北へ約3km

自動車ご利用の場合

【那覇空港】から国道330号を北(宜野湾方面)へ12km

